



X-point Cloud
クライアント証明書サービス
ユーザマニュアル

2025/11/18 版



はじめに

◆本書の目的

本書は、「X-point」のクライアント証明書サービスの利用方法について説明しています。
本書の内容をよくお読み頂いた上で、操作を行なってください。

◆対象とする読者

本書は「X-point」をお使いになる一般ユーザを対象としています。

◆対応バージョン（2025/11/18 時点）

X-point	備考
X-point Cloud v3	

◆製品名について

本文中、「X-point サーバ」は「X-point」と表記しています。
また、各製品の名称は対応バージョンを省略してある箇所もありますのでご了承ください。

◆商標について

本書の一部、または全部を著作権所有者の許諾なしに、商用目的の為に複製、配布することはできません。

X-point、エクスポイントの名称およびロゴは株式会社エイトレッドの商標または登録商標です。

Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows Server、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Macintosh、MacOS、Safari および iPhone、iPad の名称およびそのロゴは、Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。Adobe、Acrobat、Adobe Acrobat は Adobe Systems, Inc. の商標または登録商標です。ORACLE、Java、JavaScript は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。デスクネッツ、desknet's は株式会社ネオジャパンの登録商標です。サイボウズ、Cybozu はサイボウズ株式会社の登録商標です。Google、Google Apps、Gmail、Google Apps Marketplace、Android、Android OS、Google Chrome および Google ロゴは Google Inc. が所有する商標または登録商標です。EINS/PKI+ for Smart Device は、株式会社インテックの登録商標です。

その他、記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する会社の商標または登録商標です。本書では、©、®、(TM) の表示を省略しています。ご了承ください。

◆製作著作

©2025 株式会社エイトレッド

目次／索引

1.	お使いになる前に	4
1.1.	動作環境	4
1.2.	Web ブラウザの設定	5
1.2.1.	基本設定	5
1.2.2.	事前準備	5
1.3.	本書における用語説明	5
2.	クライアント証明書サービス	6
2.1.	利用イメージ	6
2.2.	前提条件・制限事項等	6
2.2.1.	運用時間	6
3.	X-point を利用する	7
3.1.	証明書をご利用になるまで	7
3.2.	利用端末に証明書をインストールする	9
3.2.1.	Windows 上の Web ブラウザに証明書をインストールする	9
3.2.2.	iPhone/iPad (ブラウザ/スマートデバイスアプリ) に証明書をインストールする	16
3.2.3.	iPhone/iPad (スマートアプリ) に証明書をインストールする	25
3.2.4.	Android (ブラウザ、スマートアプリ) に証明書をインストールする	30
3.2.5.	Mac / Safari に証明書をインストールする	37
3.2.6.	eFormMaker に証明書をインストールする	40
3.3.	利用端末を紛失したら	42
3.4.	利用端末が不要になったら	42
3.5.	インストールした証明書を削除する	42
3.5.1.	Windows 上の Web ブラウザから証明書を削除する	42
3.5.2.	iPhone/iPad から証明書を削除する	44
3.5.3.	Android から証明書を削除する	47
3.5.4.	Mac/Safari から証明書を削除する	51
3.5.5.	iPhone スマートアプリから証明書を削除する	53
3.5.6.	Android スマートアプリから証明書を削除する	54
4.	困ったときは	55
4.1.	ブラウザでアクセスすると証明書のエラーがでます。	55
4.2.	iPhone や iPad で X-point Cloud にアクセスすると、証明書を選択する際に同じ証明書が複数表示されず。	55
4.3.	端末にクライアント証明書をインストール後、X-point Cloud に接続した際に証明書の選択画面が表示されません。	55
4.4.	クライアント証明書の期限が切れてしまった。	56
4.5.	クライアント証明書のインストール時に端末識別情報を送信するの必要はありますか。	56
4.6.	社内で利用しているのに、X-point Cloud にアクセスするとクライアント証明書を選択する画面が表示される	56
4.7.	SharePoint にアクセスすると何回もクライアント証明書を要求されます。	56
4.8.	クライアント証明書のインストール時に「インストールできませんでした。」と表示される。	56
4.9.	Firefox で X-point Cloud にアクセスした際に証明書が選択できない。	57

1. お使いになる前に

1.1. 動作環境

「X-point」はインターネット技術を使った Web システムです。「X-point」を利用するには Web を閲覧するソフトである「Web ブラウザ」を使用します。

クライアント証明書サービスにおける対応 Web ブラウザは以下の動作環境の通りです。

また、ご利用されるにあたり「1.2 Web ブラウザの設定」を参考にして「X-point」を正しく利用するための設定を事前に行なってください。

【動作環境】

https://www.atled.jp/document/xpoint/version_xpcloudv3.html

ブラウザは最新のバージョンを使用してください。

※iOS バージョンは、上記の動作環境のものをご利用ください

1.2. Web ブラウザの設定

1.2.1. 基本設定

本サービスにおける基本設定は「X-point」の Web ブラウザの基本設定に準じます。

X-point 各バージョンごとの「ユーザサイト利用マニュアル」の「1.2 Web ブラウザの設定」をご覧ください。

1.2.2. 事前準備

本サービスをご利用いただくにあたり、貴社の管理者より以下のものをご確認ください。

- ・クライアント証明書ダウンロード用 URL
- ・ユーザ名
- ・ユーザパスワード

1.3. 本書における用語説明

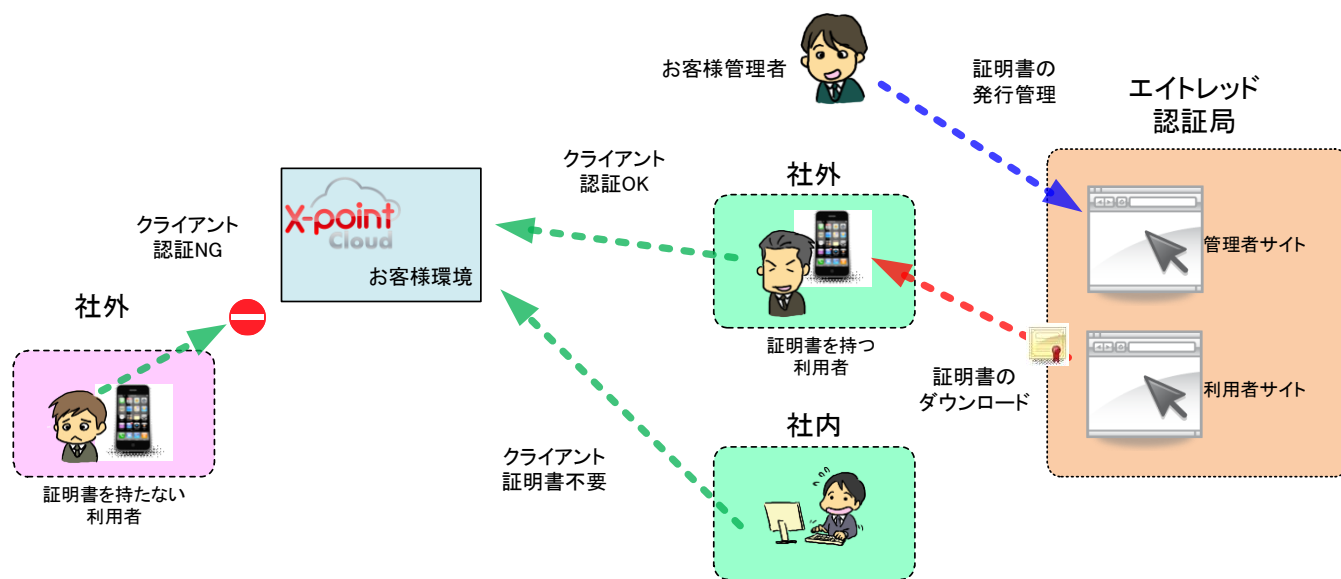
本書をお読みいただくにあたり、基本的な用語の説明を下表に示します。

用語	内容
利用者サイト	クライアント証明書をダウンロードするためのユーザサイトの略称です。 利用者に発行されたクライアント証明書は本サイトに掲載されます。利用者は本サイトを經由して端末にクライアント証明書をインストールすることが可能です。
エイトレッド認証局	クライアント証明書サービスで利用されるクライアント証明書の発行管理から配布までを行うシステム全般の総称です。 本書において特に断りがない場合、「認証局」は「エイトレッド認証局」のことを指します。
クライアント認証	クライアント端末(PC やスマートフォン)を認証することを表します。 本サービスで利用するクライアント証明書はクライアント認証の一つの手段です。
クライアント証明書	クライアント端末(PC やスマートフォン)にインストールされるデジタル証明書的一种です。 サーバと対になっており、この証明書を持たない端末はサーバに接続できないため、セキュリティを高めることができます。 本書において特に断りがない場合、「証明書」は「クライアント証明書」のことを指します。

2. クライアント証明書サービス

2.1. 利用イメージ

クライアント証明書サービス(以下、本サービス)とは、クライアント証明書による認証機構を利用することにより、X-point Cloudに接続できる端末を制限するためのサービスです。本サービスをご契約されますと、エイトレッド認証局で発行したクライアント証明書をインストールした特定の端末のみがX-point Cloudにアクセス可能となり、高度なセキュリティを確保することが可能となります。



2.2. 前提条件・制限事項等

2.2.1. 運用時間

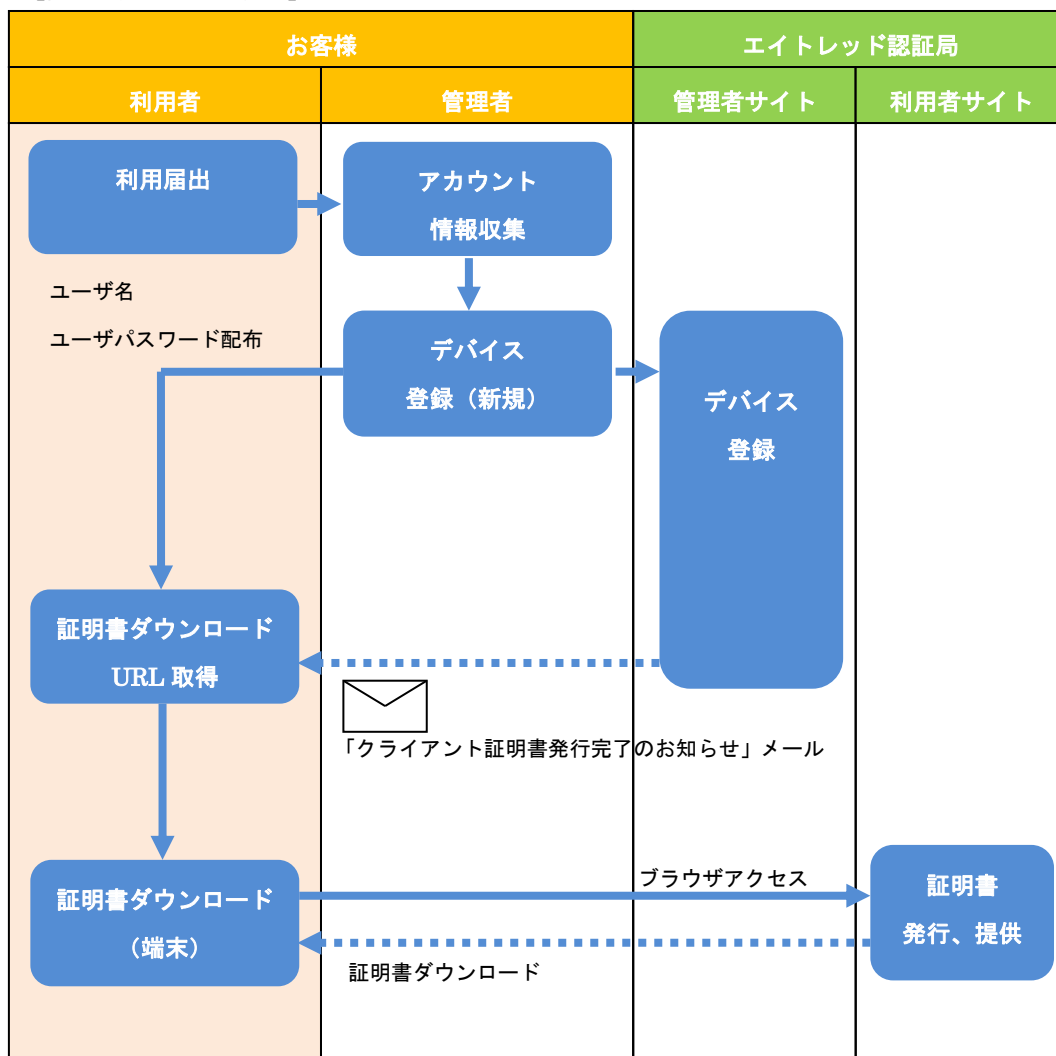
エイトレッド認証局は毎日 AM0:00~0:30 の間メンテナンス停止します。この間はクライアント証明書のダウンロード(新規登録や更新)が行えません。

3. X-pointを利用する

3.1. 証明書をご利用になるまで

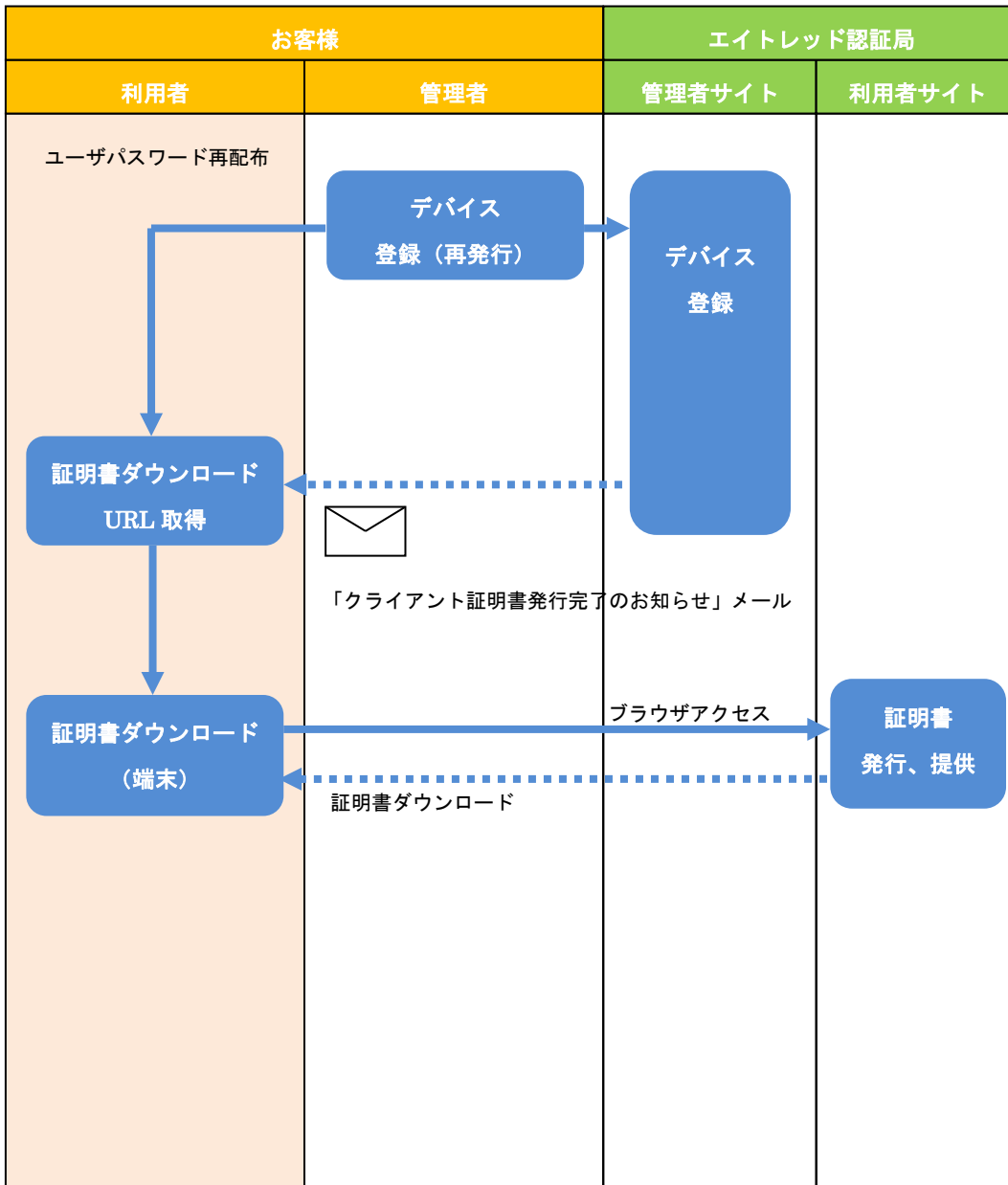
本サービスで発行される証明書をご利用になるまでの流れをご説明します。

【証明書発行までの流れ】



- 1) お客様利用者はお客様管理者に証明書の利用申請を行います。
- 2) お客様管理者は証明書の発行を行います。
- 3) お客様利用者はお客様管理者より「証明書ダウンロードURL」、「ユーザ名」、「ユーザパスワード」を取得します。
- 4) お客様利用者はダウンロードURLにアクセスし、ID/パスワードを入力し、証明書をインストールします。

【証明書更新までの流れ】



- 1) お客様管理者は証明書の再発行手続きを行います。
- 2) お客様利用者はお客様管理者より「証明書ダウンロード URL」、「ユーザ名」、「ユーザパスワード」を取得します。
- 3) お客様利用者はダウンロード URL にアクセスし、ID/パスワードを入力し、証明書をインストールします。

3.2. 利用端末に証明書をインストールする

本作業は、証明書が発行、更新された場合のみ実施します。

環境ごとに手順が異なりますので、環境に応じた各節をご覧ください。

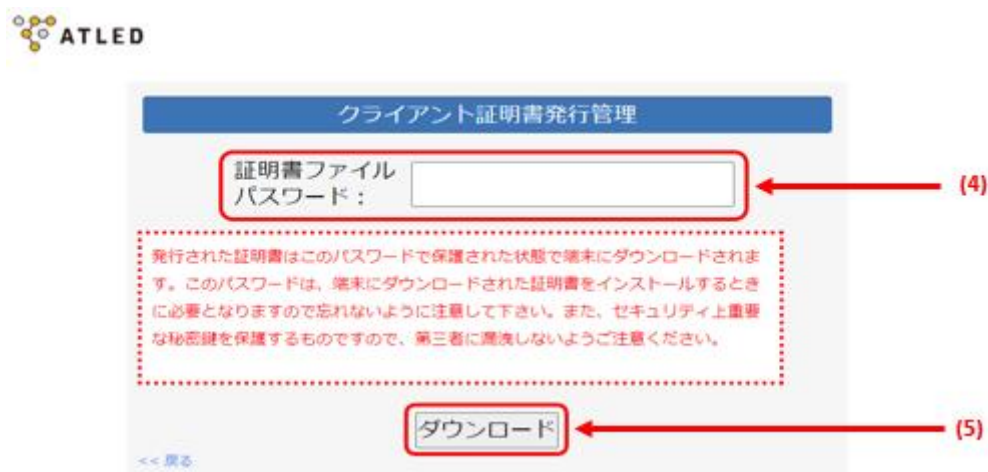
3.2.1. Windows 上の Web ブラウザに証明書をインストールする

■クライアント証明書のインストール

- 1) PC 上の Web ブラウザを使用して、管理者様より通知された、「プライベート証明書発行用 URL」にアクセスします。次の画面が表示されます。



- 2) 管理者より配布された「ユーザ名」、「パスワード」を、ユーザ名欄とパスワード欄にそれぞれ入力して「ログイン」ボタンをクリックしてください。
- 3) ログインボタンをクリックしてください。次の画面が表示されます。



- 4) 証明書ファイルに対するパスワードを設定します。発行された証明書はこのパスワードで保護された状態で端末にダウンロードされます。このパスワードは、端末にダウンロードされた証明書をインストールするときに必要となりますので忘れないように注意して下さい。また、セキュリティ上重要な秘密鍵を保護するものですので、第三者に漏洩しないようご注意ください。
- 5) ダウンロードボタンをクリックしてください。

6) 「ファイルを開く」をクリックしてください。

※ファイルの保存が表示されるブラウザについては保存後に対象のファイルをダブルクリックで開いてください。



7) 証明書のインポートウィザードが立ち上がります。「次へ」をクリックしてください。



8) インポートするファイルのパスが正しいことを確認し、「次へ」をクリックしてください。



- 9) 証明書ダウンロード時に設定したパスワードをパスワード欄に入力し、「次へ」をクリックしてください。

←  証明書のインポートウィザード

秘密キーの保護

セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):

パスワードの表示(D)

インポートオプション(I):

秘密キーの保護を強力にする(E)

このオプションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。

このキーをエクスポート可能にする(M)

キーのバックアップやトランスポートを可能にします。

仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)

すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N)

← キャンセル

- 10) 「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」にチェックが入っていることを確認し、「次へ」をクリックしてください。

×

←  証明書のインポートウィザード

証明書ストア

証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

Windows に証明書ストアを自動的に選択させるが、証明書の場所を指定することができます。

証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)

証明書をすべて次のストアに配置する(P)

証明書ストア:

参照(R)...

次へ(N)

← キャンセル

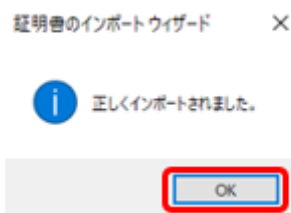
11) 「完了」をクリックしてください。



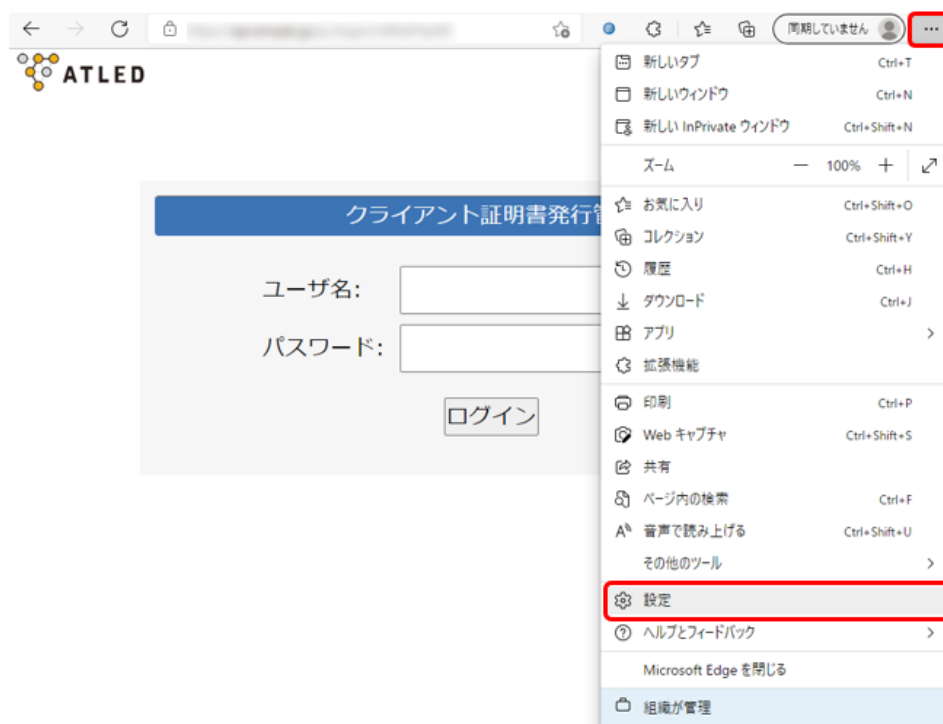
12) セキュリティ警告が表示されます。「はい」ボタンをクリックします。



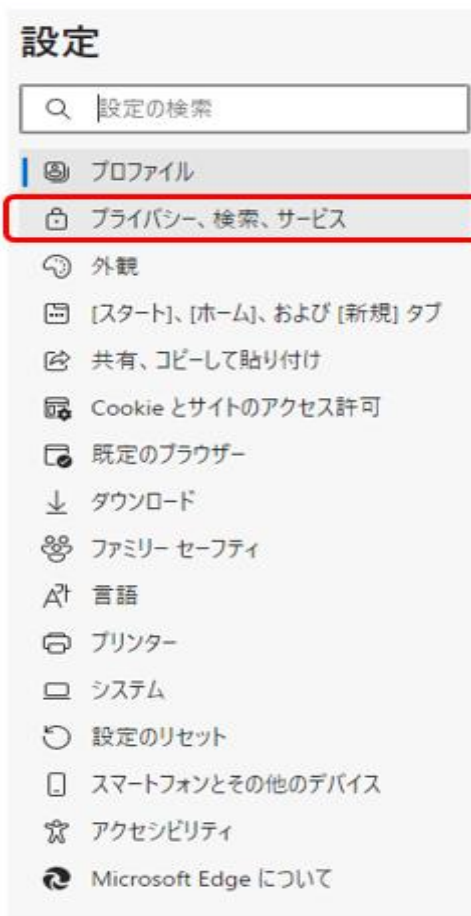
13) 証明書のインストールが完了します。「OK」ボタンをクリックします。



14) 証明書がインストールされていることを確認するにはMicrosoft Edgeの「ツール」メニューの「設定」を開きます。(これ以降は任意手順です)



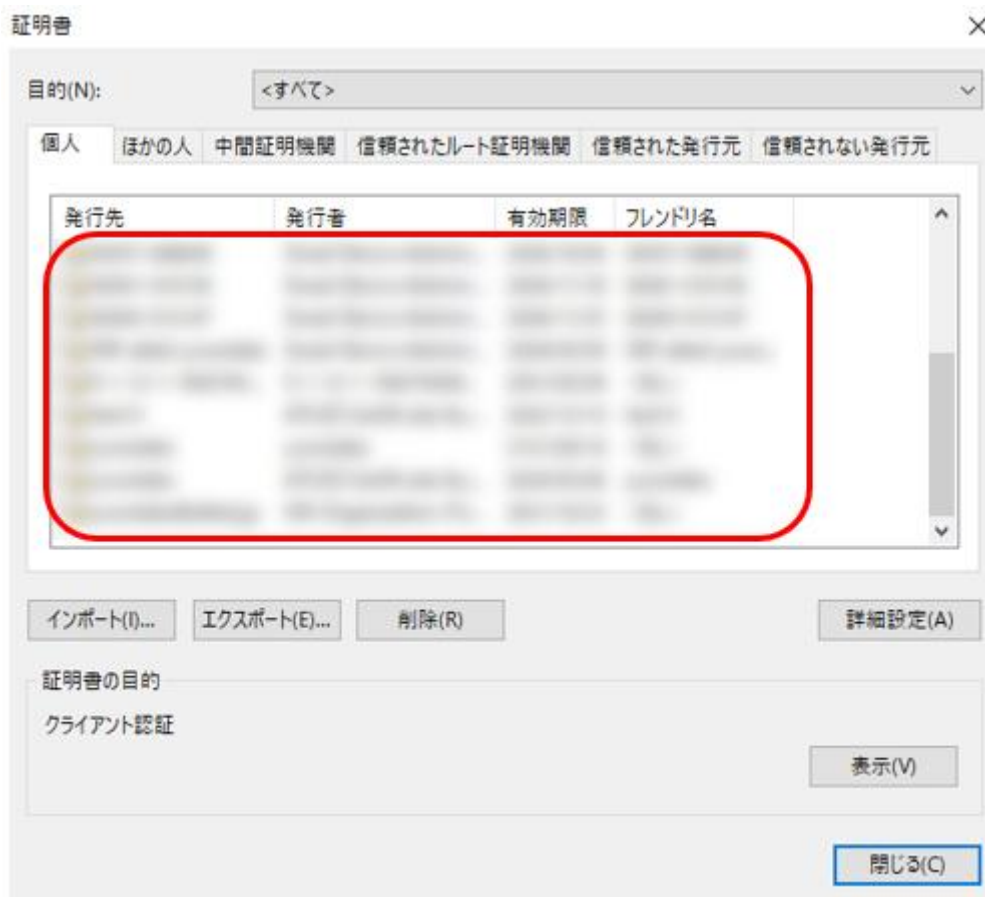
15) 左ペインの「プライバシー、検索、サービス」をクリックしてください。



16) セキュリティから「証明書の管理」をクリックしてください。



17) 「個人」タブに証明書が表示されていることを確認してください。



3.2.2. iPhone/iPad（ブラウザ/スマートデバイスアプリ）に証明書をインストールする

下記設定方法は端末により異なります。詳細はご利用端末の利用者マニュアルを参照ください。

また、回線や電波状況によりダウンロード等に時間がかかる場合がございます。

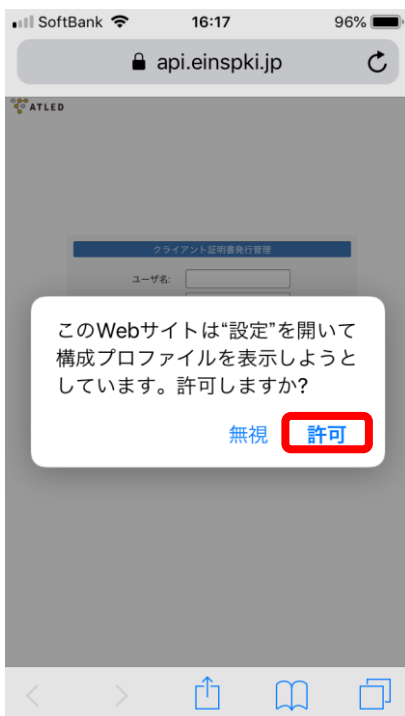
※スマートアプリのみご利用する場合も 1)からの手順の実施が必要となります。

ルート証明書をインストール済みの場合は、2)～7)の手順は不要です。

- 1) iOS 端末の Safari ブラウザを使用して、「クライアント証明書発行完了のお知らせ」メールに記載された URL にアクセスします。
- 2) 次の画面が表示されます。「ルート証明書ダウンロード」をクリックしてください。

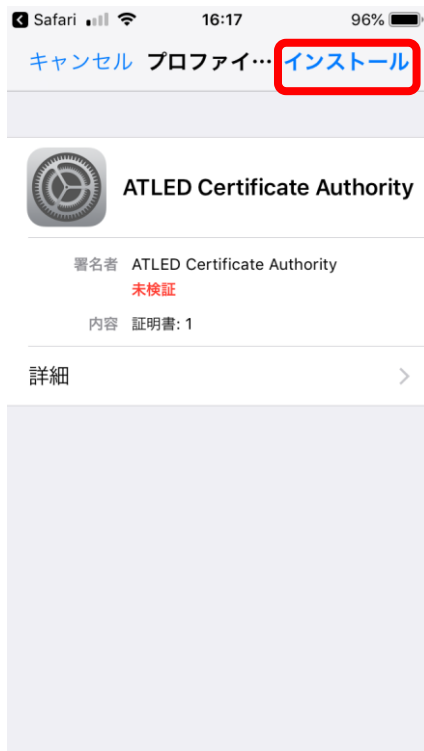


- 3) 次の画面が表示されますので、「許可」をクリックします。



- 4) 次の画面が表示されますので、「インストール」をクリックします。

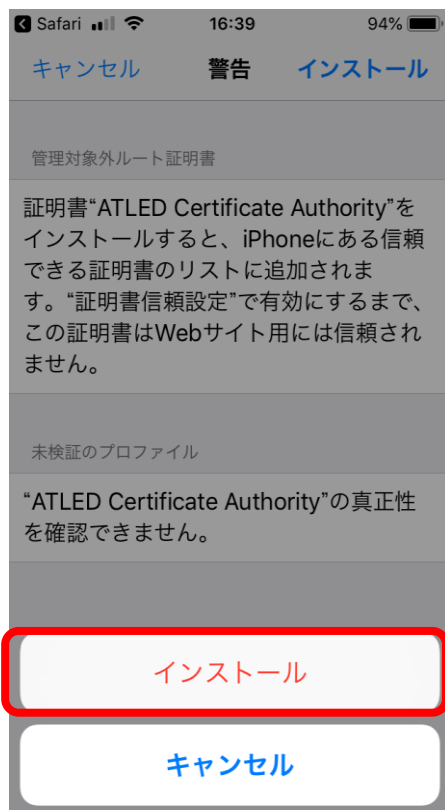
この後、ご利用の端末の設定によってはパスコードの入力が画面が表示される場合がございます。
パスコードの入力画面が表示された場合は、ご利用の端末のパスコードを入力してください。



5) 次の画面が表示されますので、「インストール」をクリックします。



6) 次の画面が表示されますので、「インストール」をクリックします。



7) 次の画面が表示されますので、「完了」をクリックします。

「クライアント証明書発行完了のお知らせ」メールに記載された URL の画面に戻ります。



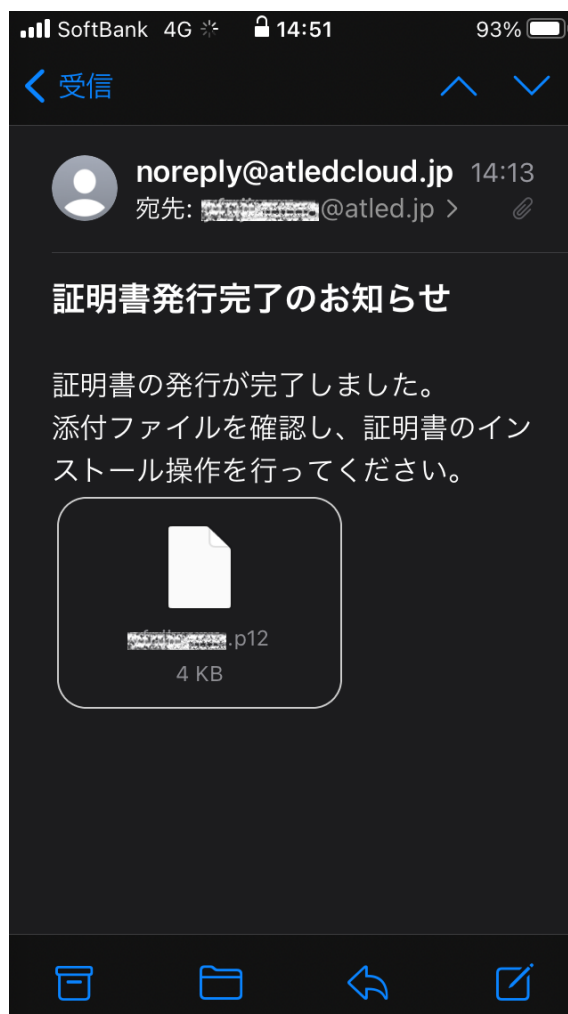
- 8) 次の画面が表示されます。管理者より配布されたユーザ名・パスワードを、ユーザ名欄とパスワード欄にそれぞれ入力し、「証明書発行」をタップしてください。



- 9) 完了画面



- 10) iPhoneにて証明書発行完了のお知らせメールを開く
(OS標準のメールソフトをご利用ください)

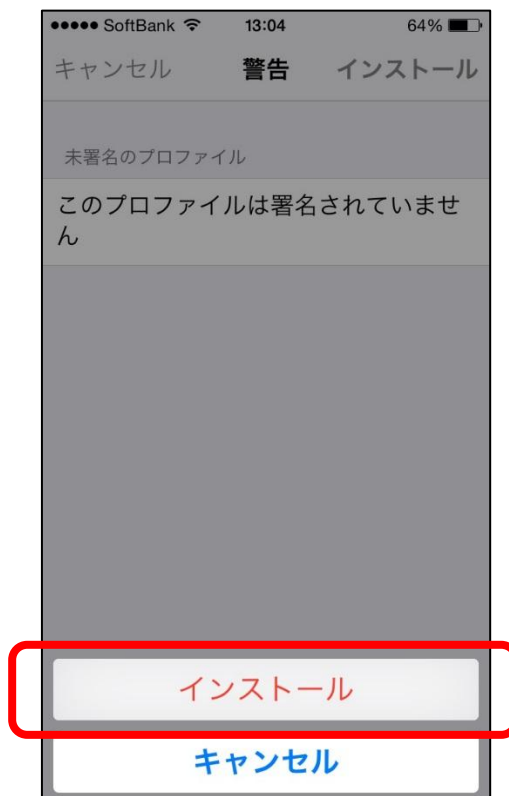


- 11) メールの特付ファイル「***.p12」をタップするとプロフィールがダウンロード済みと表示されます
- 12) iPhoneにて設定 > 一般 > プロファイルとデバイス管理を表示。
ダウンロード済みプロフィールから「ID証明書」をタップします。

13) 次の画面のようにダウンロードされたプロファイルが表示されますので、右上の「インストール」をタップします。



14) 次のようなグレースアウトした画面が表示されますので「インストール」をタップします。



- 15) パスワードの入力画面が表示されますので、クライアント証明書発行管理のログインパスワードを入力し、左上の「次へ」をタップしてください。



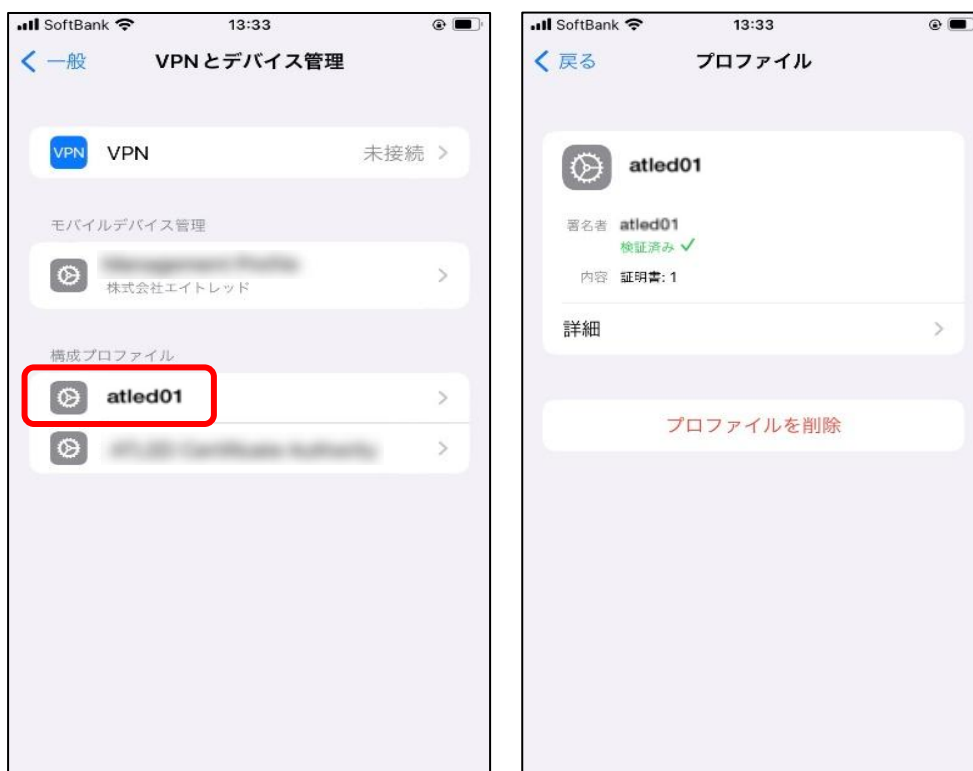
- 16) インストール完了画面が表示されますので左上の「完了」をタップしてください。



17) ios15 をご利用の場合は「設定」→「一般」→「プロフィール」画面を表示して構成プロフィールの一覧内にインストールしたクライアント証明書のユーザ名があるか確認し、インストールが正常に完了されたか確認してください。



ios16 をご利用の場合は「設定」→「一般」→「VPN とデバイス管理」画面を表示して構成プロフィールの一覧にインストールしたクライアント証明書のユーザ名があるか確認し、インストールが正常に完了されたか確認してください。

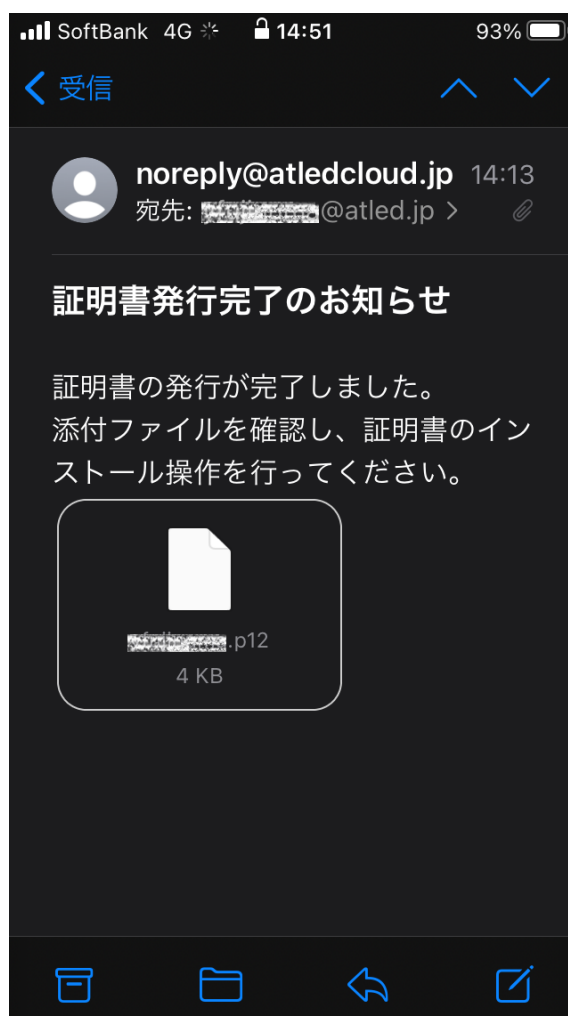


3.2.3. iPhone/iPad（スマートアプリ）に証明書をインストールする

※スマートデバイスアプリでクライアント証明書を利用する場合、Safari（ブラウザ）にも証明書をインストールする必要があります。下記手順をご確認下さい。

「3.2.2. iPhone/iPad（ブラウザ/スマートデバイスアプリ）に証明書をインストールする」

- 1) iPhoneにて証明書発行完了のお知らせメールを開く



- 2) 添付の証明書「***.p12」を長押しして「共有」をクリックします。

- 表示されたアプリケーション一覧から「X-point」を選択します。
- パスフレーズの入力画面が表示されますので、クライアント証明書発行管理のログインパスワードを入力し、左上の「インポート」をタップしてください。



- 表示された画面の「OK」を押してクライアント証明書のインストールは完了となります。



6) スマートアプリ「X-point」を起動して、サブホスト名とドメインコードを入力後「接続」をクリックします。

サブホスト例) <https://xp106987ec.atledcloud.jp/xpoint/>

でご利用の場合は「xp106987ec-cl」を入力します。



X-point
App ver. 1.1.0

.atledcloud.jp以外に接続する

https:// xp106987ec-cl .atledcloud.jp

ドメインコード

接続

2回目以降の起動では右下に「クライアント証明書設定済」と表示されます。



X-point
App ver. 1.1.0

.atledcloud.jp以外に接続する

https:// xp106987ec-cl .atledcloud.jp

ドメインコード

接続

※クライアント証明書設定済 

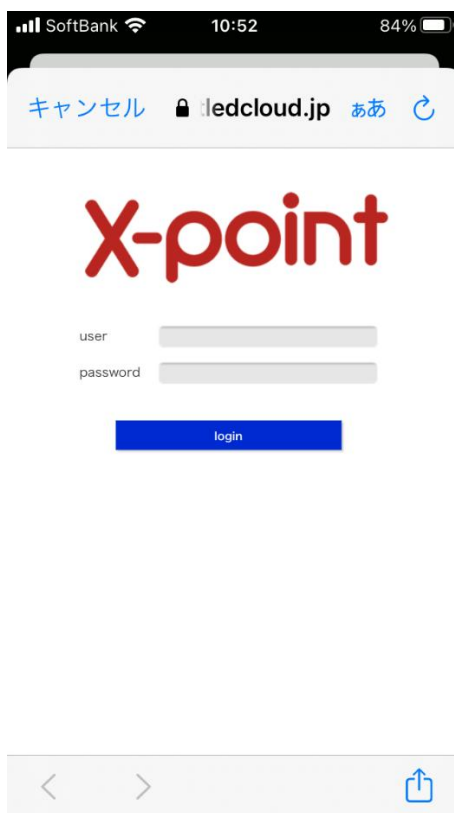
7) 下記画面が表示された場合は、「続ける」をクリックします。



8) 下記画面が表示された場合は、「続ける」をクリックします。



- 9) 接続できると、ログイン画面が表示されます。
User と Paswrod を入力してログインしてください。



3.2.4. Android（ブラウザ、スマートアプリ）に証明書をインストールする

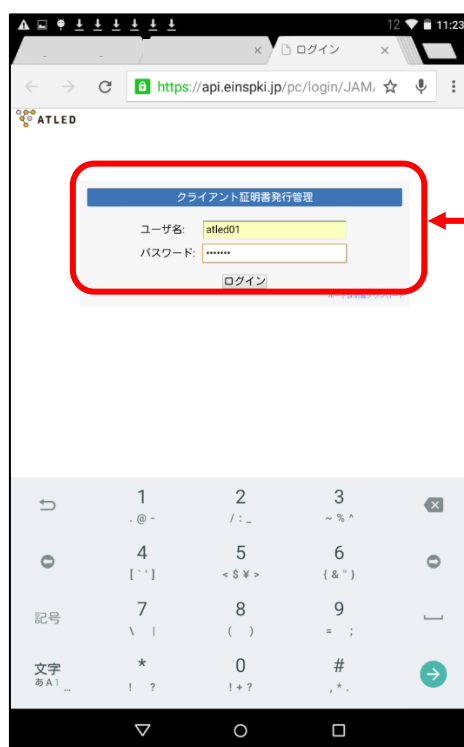
下記設定方法や表示内容は端末により異なる場合がございます。詳細はご利用端末の利用者マニュアルを参照ください。

また、回線や電波状況によりダウンロード等に時間がかかる場合があります。

※スマートアプリのみご利用する場合も 1) からの手順の実施が必要となります

■クライアント証明書の発行およびダウンロード

- 1) Android 端末の Web ブラウザを使用して、「クライアント証明書発行完了のお知らせ」メールに記載された URL にアクセスします。次の画面が表示されます。管理者より配布されたユーザ名・パスワードを、ユーザ名欄とパスワード欄にそれぞれ入力し、「ログイン」をタップしてください。



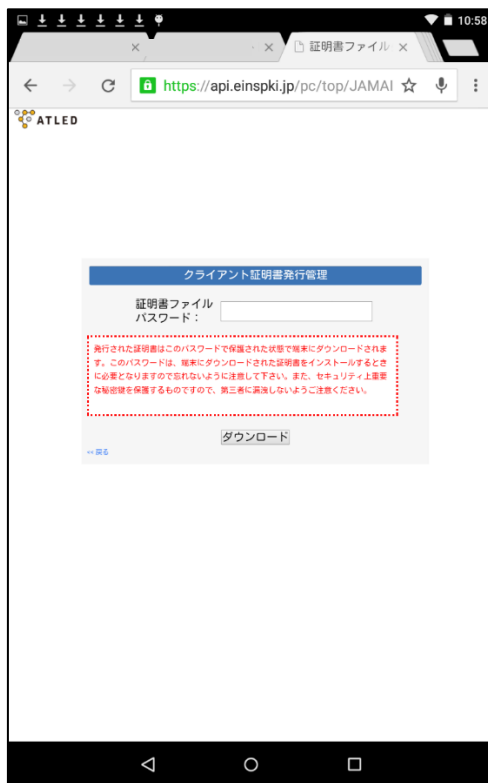
ユーザ名、パスワードを入力します。

(※入力時イメージ)

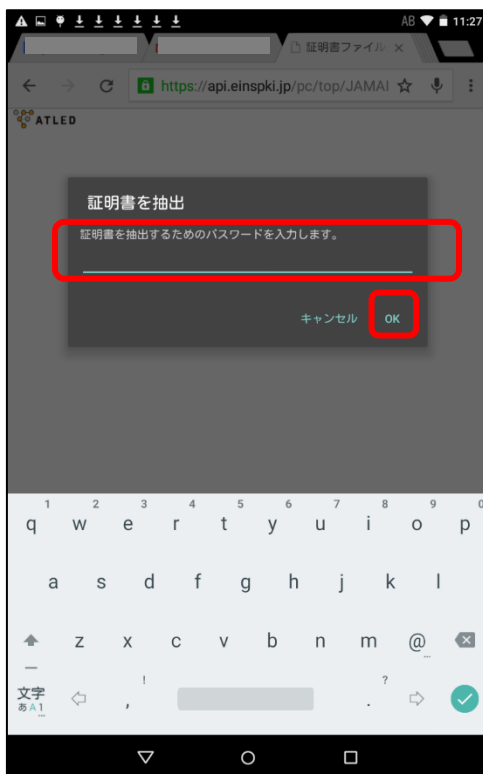
- 2) 次の画面が表示されますので、証明書を保護する任意の証明書ファイルパスワードを設定し「ダウンロード」をタップします。

！注意事項

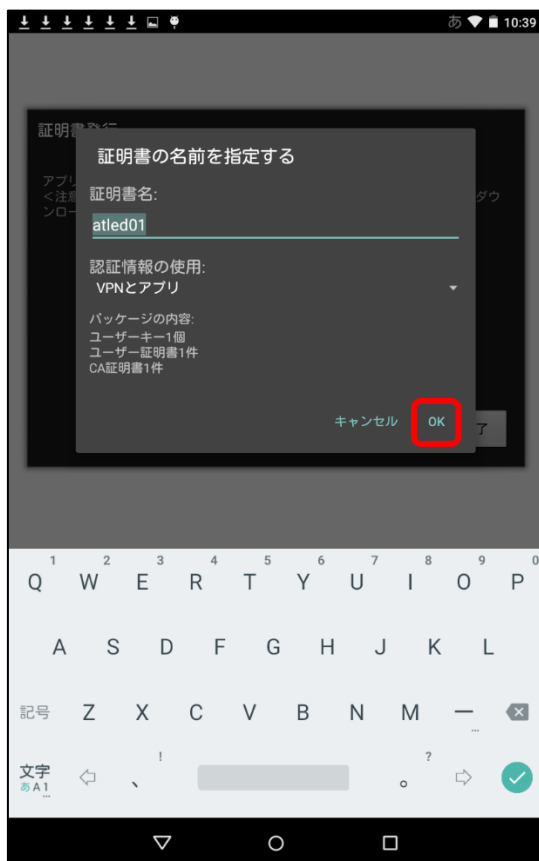
このパスワードは、端末にダウンロードされた証明書を保護するためのパスワードです。任意に入力してかまいませんが、インストールするときに必要となりますので**第三者に漏洩したり、忘れたりしないように注意してください**。パスワードを紛失しますと、証明書の再発行となります。



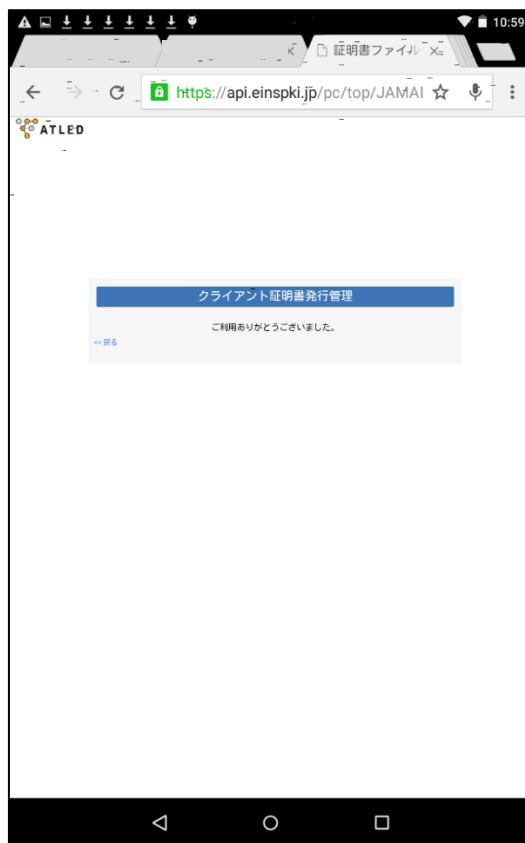
- 3) 「証明書を抽出」画面が表示されますので、前回入力した任意の証明書ファイルパスワードを入力して「OK」をタップします。



- 4) ダウンロードされた証明書が表示されます。証明書名とユーザ名が同じであるか確認し、「OK」をタップします。



- 5) インストールが正常に完了すると以下のような画面が表示されます。



- 6) Androidのホームに戻り、「設定」→「セキュリティ」→「信頼できる認証情報」→「ユーザー」タブを開き、「ATLED」と表記されたクライアント証明書がインストールされたことを確認してください。

※ここからはスマートアプリへの証明書設定方法となります。不要な場合は飛ばしてください。

- 7) スマートアプリ「X-point」を起動して、「選択」をクリックします。



- 8) 証明書を選択して、「選択」をクリックします。



- 9) サブホスト名とドメインコードを入力して、「接続」をクリックします。

サブホスト例) <https://xp106909pa.atledcloud.jp/xpoint/>

でご利用の場合は「xp106909pa-cl」を入力します。



- 10) 初回のみ証明書の確認画面が表示されますので、「選択」をクリックします。



11) 接続できると、ログイン画面が表示されます。

User と Paswrod を入力してログインしてください。

16:04 @ 4G 66%

× xp106909pa-cl.atledcloud.jp

X-point

user

password

Login

← ● ■

3.2.5. Mac / Safari に証明書をインストールする

- 1) Mac の Safari から管理者より通知された「クライアント証明書発行用 URL」にアクセスします。次の画面が表示されます。

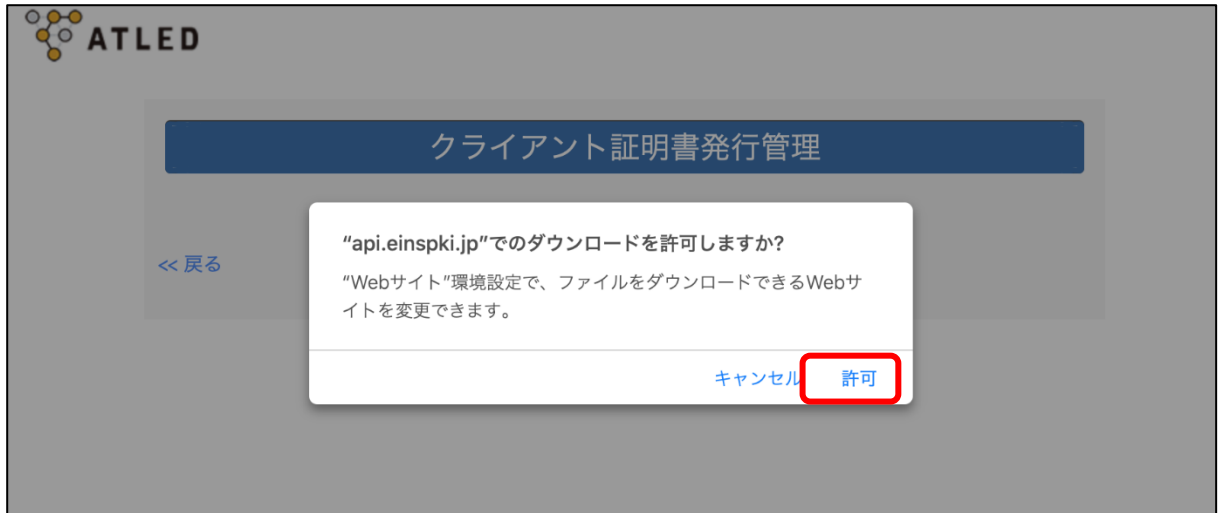
- 2) 管理者より配布された「ユーザ名」、「パスワード」を、ユーザ名欄とパスワード欄にそれぞれ入力してください。
- 3) ログインボタンをクリックしてください。次の画面が表示されます。

- 4) 証明書を保護する任意のパスワードを設定し「ダウンロード」をクリックしてください。

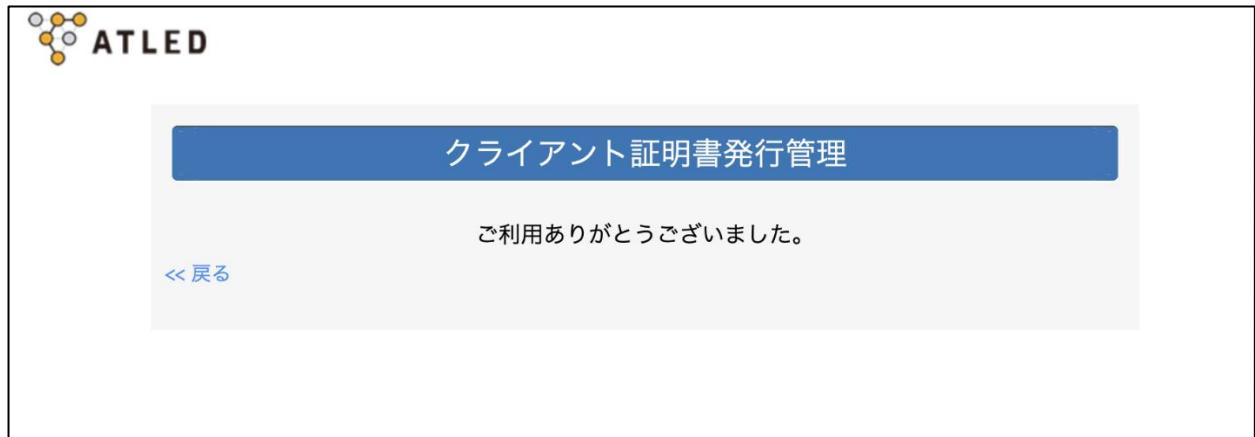
！注意事項

このパスワードは、端末にダウンロードされた証明書を保護するためのパスワードです。任意に入力してかまいませんが、インストールするときに必要となりますので**第三者に漏洩したり、忘れたりしないように注意してください**。パスワードを紛失しますと、証明書の再発行となります。

- 5) 以下のポップアップが表示されます。「許可」ボタンをクリックします。



- 6) ダウンロード完了後、下記の画面が表示されます。



- 7) ダウンロードした証明書をクリックすると下記の画面が表示されますので、「追加」をクリックします。



- 8) 次の画面が表示されますので、証明書を保護する任意の証明書ファイルパスワードを設定し「OK」をクリックします。



3.2.6. eFormMaker に証明書をインストールする

eFormMaker にクライアント証明書をインストールするには、一旦 PC 上にクライアント証明書証明書を保存する必要があります。

PC のブラウザにて下記の操作を実施してください。

- 1) PC のブラウザを「管理者として実行」で起動させて、管理者より通知された「クライアント証明書発行用 URL」にアクセスします。次の画面が表示されます。

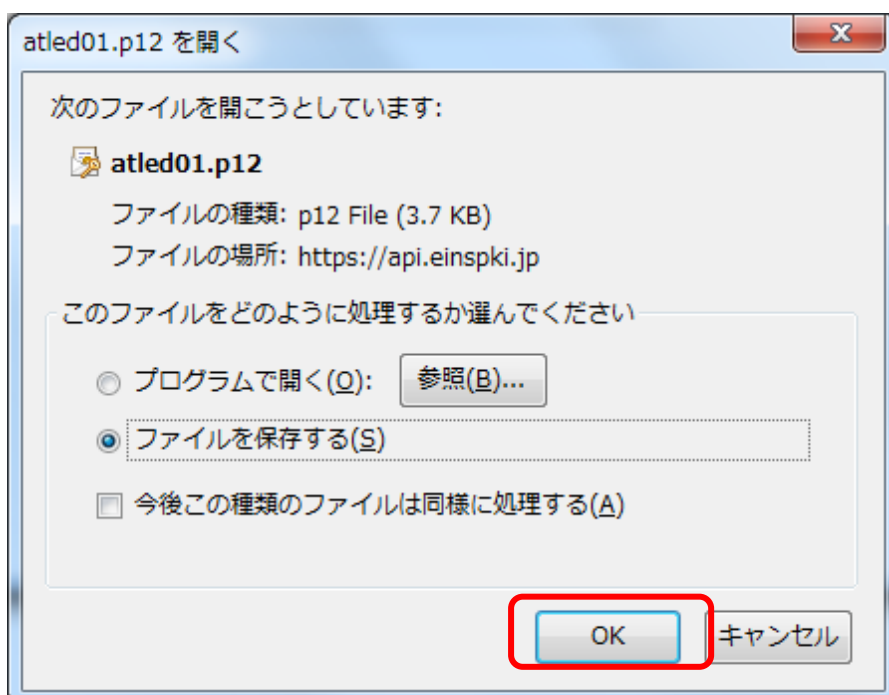
- 2) 管理者より配布された「ユーザ名」、「パスワード」を、ユーザ名欄とパスワード欄にそれぞれ入力してください。
- 3) ログインボタンをクリックしてください。次の画面が表示されます。

- 4) 証明書を保護する任意のパスワードを設定し「ダウンロード」をクリックしてください。

！注意事項

このパスワードは、端末にダウンロードされた証明書を保護するためのパスワードです。任意に入力してかまいませんが、インストールするときに必要となりますので**第三者に漏洩したり、忘れたりしないように注意してください**。パスワードを紛失しますと、証明書の再発行となります。

- 5) 以下のポップアップが表示されます。「保存」ボタンをクリックし、任意の場所にクライアント証明書ファイル(p12 ファイル)を保存してください。



- 6) クライアント証明書の保存が完了しましたら、下記のマニュアルにて eFormMaker にクライアント証明書を設定してください。

別紙マニュアル「eFormMaker インストールガイド」

3. 3 クライアント証明書

3.3. 利用端末を紛失したら

証明書がインストールされた端末は X-point Cloud に接続できる状態になっています。

証明書は無効という処理を行うことで一時的に無効化することができ、X-point Cloud へアクセスを禁止することができます。クレジットカードを紛失した場合に、利用停止を依頼するようなイメージです。

この場合、管理者に端末を紛失した旨をご連絡ください。

3.4. 利用端末が不要になったら

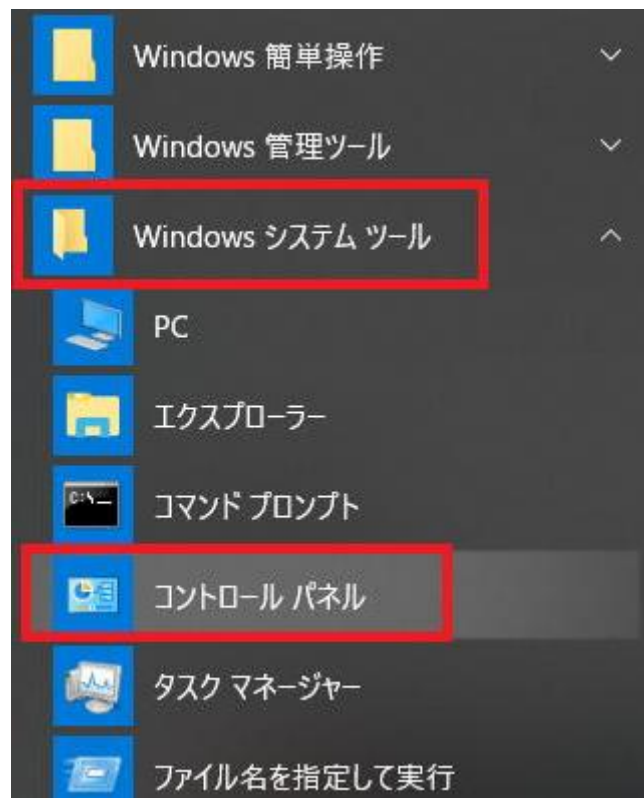
管理者に利用終了の旨を連絡してください。

端末にインストールされた証明書は無効になりますので、削除してください。

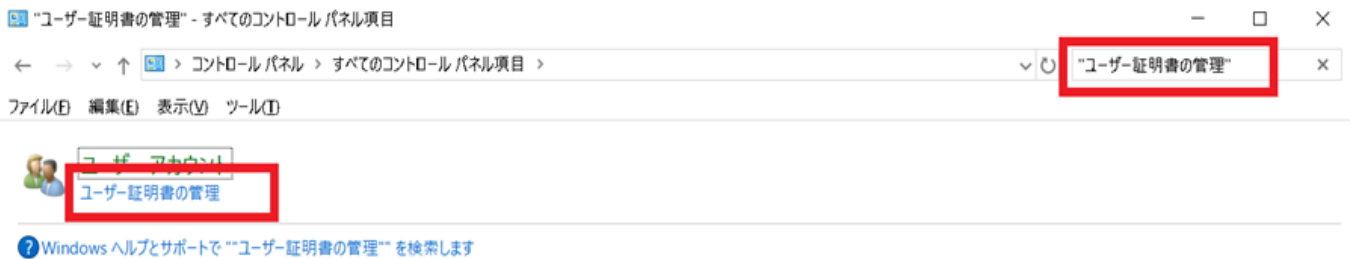
3.5. インストールした証明書を削除する

3.5.1. Windows 上の Web ブラウザから証明書を削除する

- 1) メニューから、「Windows システムツール」 - 「コントロールパネル」をクリックします。



- 2) 右上の検索窓に「ユーザー証明書の管理」を入力し[Enter] キーを押します。
表示された「ユーザー証明書の管理」をクリックします。



- 3) 「個人」-「証明書」をクリックし、発行先がフレンドリ名と同じものを選択して、右クリックします。



- 4) 「削除」をクリックします。



- 5) 「はい」をクリックします。



3.5.2. iPhone/iPad から証明書を削除する

下記設定方法は端末により異なります。詳細はご利用端末の利用者マニュアルを参照ください。

- 1) 「設定」をタップします。



- 2) 「一般」をタップします。



3) 「プロファイル」をタップします。



4) 構成プロファイル一覧に表示されている対象のユーザ名のクライアント証明書をタップし、画面下にある「プロファイルを削除」をタップします。



5) 「削除」をタップします。



この後、「ATLED Certificate Authority」(ルート証明書)についても同様に削除します。

3.5.3. Android から証明書を削除する

下記設定方法は端末により異なります。詳細はご利用端末の利用者マニュアルを参照ください。

- 1) 「設定」をタップします。
- 2) 「ロック画面とセキュリティ」をタップします。



3) 「その他のセキュリティ設定」をタップする。



4) 「ユーザ証明書」をタップする。



5) 一覧に表示されている対象のユーザ名のクライアント証明書をタップします。

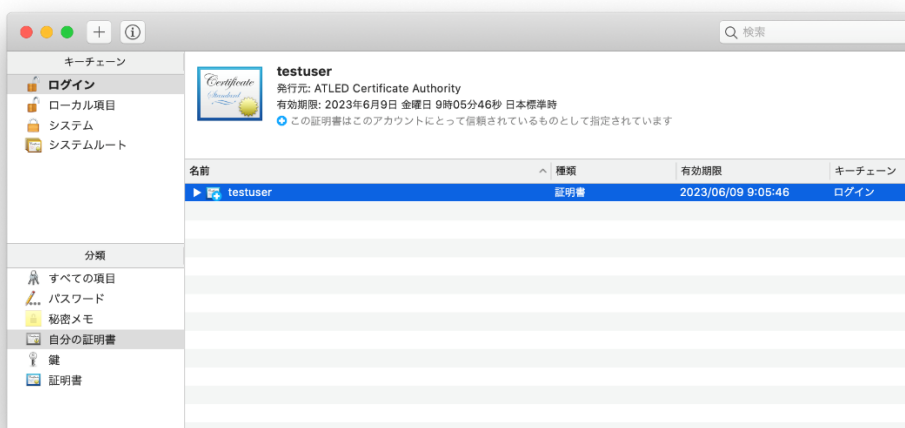


6) 「削除」をタップします。

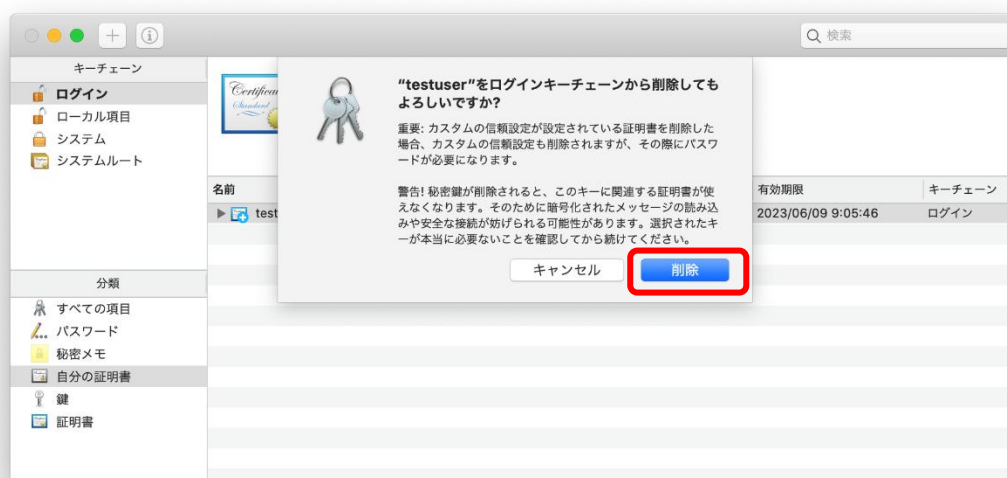


3.5.4. Mac/Safari から証明書を削除する

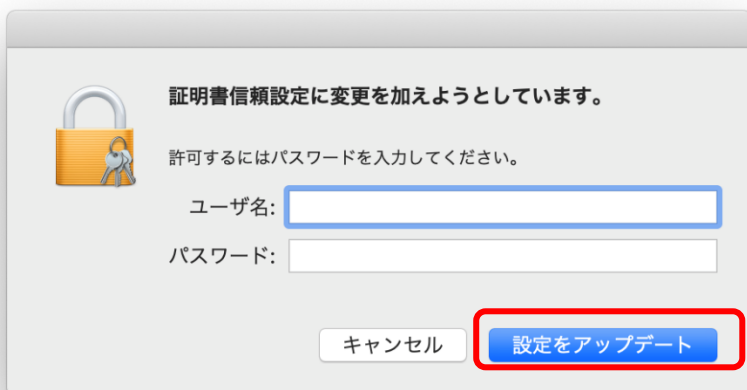
- 1) 「キーチェーンアクセス」画面を開いて、分類から「自分の証明書」を選択します。



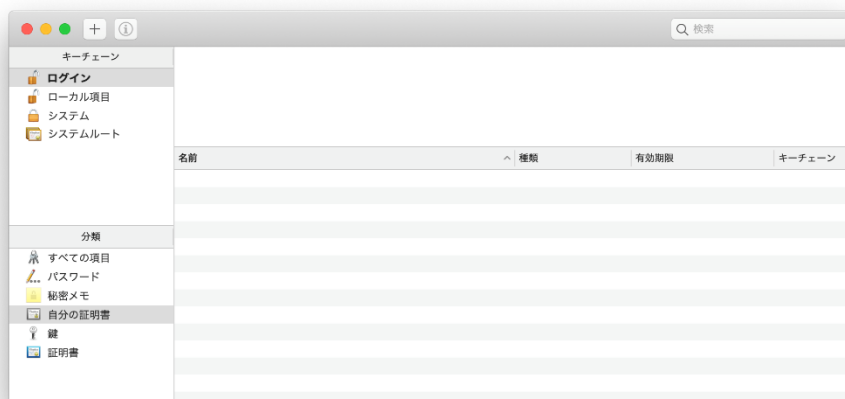
- 2) Control キーを押しながら、削除するクライアント証明書（端末登録したユーザ名）をクリックして「削除」を選択します。



- 3) Mac のユーザ名とパスワードを入力して、「設定をアップデート」を選択します。



- 4) クライアント証明書がリストから削除されていることを確認します。



3.5.5. iPhone スマートアプリから証明書を削除する

- 1) スマートアプリ「X-point」を起動して、ごみ箱アイコンをクリックします。



- 2) 表示されたダイアログの「削除」をクリックします。



3.5.6. Android スマートアプリから証明書を削除する

- 1) スマートアプリ「X-point」を起動して、選択をクリックします。



- 2) 表示されたダイアログの「拒否」をクリックします。



4. 困ったときは

4.1. ブラウザでアクセスすると証明書のエラーがでます。

<ブラウザのエラーメッセージ例>

- ・サーバとの安全な接続を確立できません。サーバ側に問題があるか、サーバが必要とするクライアント認証証明書を所持していない可能性があります。
- ・安全な接続ができませんでした

<対処方法>

■Windows + IE8 をご利用している場合

上記環境では対応しておりません。

ブラウザに表示されている閲覧の続行を選択することで X-point にアクセス可能です。

■Windows + IE8 以外の場合

正しいクライアント証明書を選択しなかったか、正しくインストールされていない可能性があります。

管理者に再発行の依頼をして、再インストールしてください。

4.2. iPhone や iPad で X-point Cloud にアクセスすると、証明書を選択する際に同じ証明書が複数表示されます。

iOS 用証明書を発行した場合、構成プロファイルを端末にネットワーク経由で適用する際にエイトレッド認証局から 2 つの証明書が発行される仕様となっています。従って、複数の証明書が表示されます。

複数の証明書が表示された場合、どの証明書を選択しても正しくクライアント認証を行うことができます。

4.3. 端末にクライアント証明書をインストール後、X-point Cloud に接続した際に証明書の選択画面が表示されません。

ご利用の端末にクライアント証明書が正常にインストールされていないのではないかと思います。

お手数ですが、「インターネットオプション」→「コンテンツ」タブ→「証明書」ボタンをクリックし、「個人」タブにユーザ名と同じ名前の証明書が表示されているかどうか、ご確認ください。

もし、上記確認の結果、該当の証明書が存在しなかった場合、管理者に再発行の依頼をしてください。

4.4. クライアント証明書の期限が切れてしまった。

クライアント証明書を再発行して頂く必要がございます。管理者にご確認ください。

4.5. クライアント証明書のインストール時に端末識別情報を送信する必要はありますか。

クライアント証明書をスマートフォンにインストールするには、その端末がどのような機種であるかを判断する必要があります。端末識別情報は機種を判定するためにサーバに送信され、DBに保存されますが、それ以外の目的に利用されたりすることはありません。

なお、送信された端末識別情報はデバイス情報を削除することでDBからも削除されます。

4.6. 社内で利用しているのに、X-point Cloud にアクセスするとクライアント証明書を選択する画面が表示される

社内、社外共用で利用されている端末の場合、社内でアクセスしてもクライアント証明書を選択する画面が表示される場合があります。

一旦ブラウザを落として、ブックマーク等からログインページに再度アクセスしてください。

4.7. SharePoint にアクセスすると何回もクライアント証明書を要求されます。

IEにてX-point CloudのWEBパーツが設定されているページにアクセスすると、WEBパーツ分のクライアント証明書が要求されます。本件は、仕様上の動作となります。

4.8. クライアント証明書のインストール時に「インストールできませんでした。」と表示される。

Andoroidにて、クライアント証明書インストール時に「インストールできませんでした。」と表示される場合は、下記の手順にてダウンロードしたクライアント証明書をインストールしてください。

1. 「設定」→「セキュリティ」→「ストレージからのインストール」を選択。
2. ダウンロードしたクライアント証明書（*****.p12）を選択し、「OK」をクリックします。
3. ダウンロード時に入力した証明書ファイルパスワードを再度入力します。
4. 証明書名が表示されますので、「OK」をクリックします。

4.9. Firefox で X-point Cloud にアクセスした際に証明書が選択できない。

Firefox にて、X-point Cloud にアクセスした際に証明書が選択できない場合は、Firefox のバージョンが古いためクライアント証明書が正しくインストールされていない可能性があります。

最新バージョンに更新後、クライアント証明書を再インストールしてください。

・ 証明書の確認手順

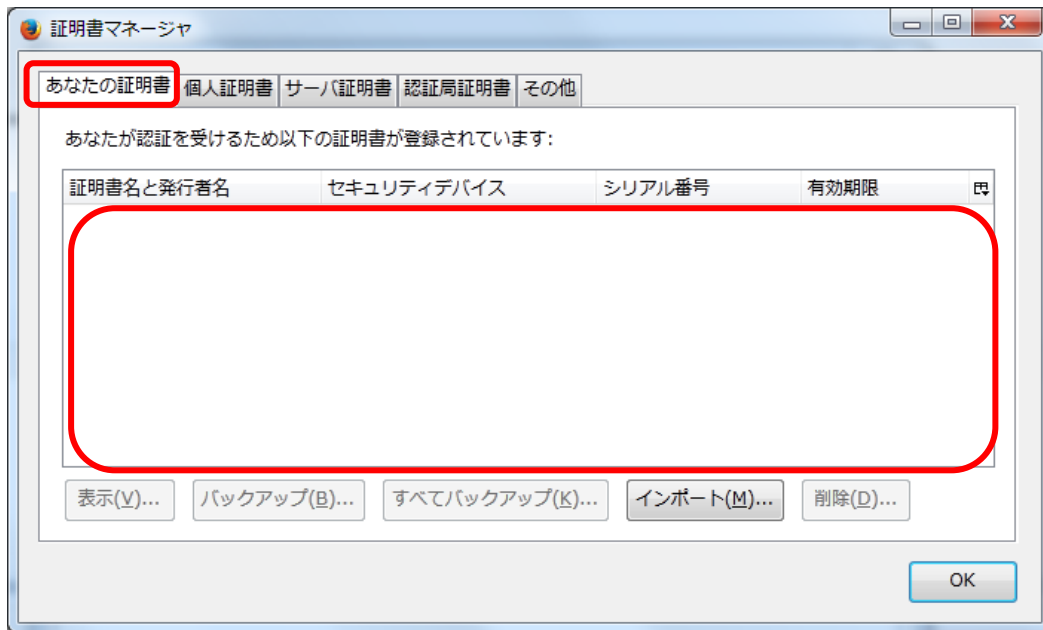
1. Firefox を起動し、「ツール」→「オプション」を選択します。



2. オプションから、「詳細」タブから「証明書」タブを選択し、「証明書を表示 (C)」をクリックしてください。



3. 「あなたの証明書タブ」を選択し、対象の証明書がインストールされているか確認します。



■改訂履歴

改版	改版内容
2021年4月1日版	初版リリース
2021年10月19日版	3.2.3. iPhone/iPad (スマートアプリ) に証明書をインストールする ・スマートアプリのログイン方法を記載
2022年1月12日版	1.1. 動作環境 ・「ブラウザは最新のバージョンを使用してください。」を追記 ・URL を v3 用に変更 3.2.1. Internet Explorer / Edge / Google Chrome に証明書をインストールする ・タイトルを「Windows 上の Web ブラウザに証明書をインストールする」に変更 ・IE から Edge 使用を想定した手順に変更 3.2.2. iPhone/iPad (ブラウザ) に証明書をインストールする ・10) OS 標準のメールソフトを使う記述を追加 3.2.5. Firefox に証明書をインストールする ・3.2.1 に統合したため手順を削除 3.2.7. eFormMaker に証明書をインストールする ・章を追加 3.5.1. Internet Explorer / Edge / Google Chrome から証明書を削除する ・タイトルを「Windows 上の Web ブラウザから証明書を削除する」に変更 ・IE から証明書マネージャーを使用した手順に変更 3.5.4. Firefox から証明書を削除する ・3.5.1 に統合したため手順を削除 4.9. Firefox で X-point Cloud にアクセスした際に証明書が選択できない。 ・新しく章を記載
2022年8月24日版	はじめに ・対応バージョンからマイナーバージョン部を削除 (v3.0 → v3) 全般 ・下記から「Internet Explorer」の表記を削除 商標について 4.1 ブラウザでアクセスすると証明書のエラーがでます。のメッセージ例
2023年2月1日版	3.2.2 (17 → ios16 での手順を追記。

2023年2月1日版	<p>3.2.3 → 冒頭に下記文言を追記。</p> <p>※スマートデバイスアプリでクライアント証明書を利用する場合、Safari(ブラウザ)にも証明書をインストールする必要があります。下記手順をご確認下さい。</p> <p>「 3.2.2. iPhone/iPad (ブラウザ/スマートデバイスアプリ) に証明書をインストールする」</p>
2023年2月1日版	<p>3.2.2 → 項目名を下記に変更</p> <p>iPhone/iPad (ブラウザ) に証明書をインストールする</p> <p>↓</p> <p>iPhone/iPad (ブラウザ/スマートデバイスアプリ) に証明書をインストールする</p>
2023年2月1日版	<p>3.2.2 → 冒頭に下記文言を追記。</p> <p>※スマートアプリのみご利用する場合も 1)からの手順の実施が必要となります。</p>
2025年11月18日版	<p>3.2.1 → セキュリティ警告画面の表示に対する手順を追加。</p>